

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 「思い出深い日」 | アラン・デイビス |
| 2. 「松の会」 | キャシー・テナント |
| 3. 「日本語は難しい」 | キャロル・ラシュワース |
| 4. 「忙しすぎる」 | スティーブン・クロンビー |
| 5. 「二言語を習いたい」 | スペンサー・ディゾン |
| 6. 「ZUNさんの曲」 | ダン・サンダース |

おも でぶか ひ
思い出深い日

アラン・デイビス

わたし かない ある す まいとし い
私と私の家内は歩くのが好きです。毎年カナダのどこかにハイキングに行き
ました。時には、別の場所に行きたいです。5年前、イギリスで西海岸から
ひがしかいがん ある なんねん にほん い おも
東海岸まで歩きました。何年も、日本にもハイキングに行きたいと思いま
した。3年前、私達と4人の友達が日本にいた時、「中山道」をハイキング
することに決めました。その道は江戸時代に名古屋から東京まで繋がっていま
した。妻籠という小さな村で旅館に泊まりました。

なかせんでう そ つまご となり なぎそ むら ごぜんちゆう りよかん
中山道に沿って、妻籠の隣に南木曾という村があります。午前中、旅館
の女性が中山道について話してくれ、そして私達は南木曾から妻籠までに歩く
ことに決めました。

つまご なぎそ の なぎそむら まえ お
妻籠から南木曾までバスにりましたが、南木曾村の前で降りました。そこ
に道を指し示すサインがありました。私達は森に入りました。3月22日でし
たが、あの日はとても寒かったです。時々、道の上に氷が張っていました。
けしき つよ つめ かぜ ふ ある あいだ
景色はよくなかったし、強くて冷たい風が吹いていました。歩いて行く間に、
てんき あっか けむり にお か まちが おも
天気が悪化しました。煙の臭いを嗅いだ時、間違えたと思いました。でも、
いなか わたしたち お もど こ かた ちゆう
田舎なので、私達が降りたバスは戻って来なかった。みんなで固まって、注
いぶか ある つづ
意深く歩き続けました。

ひる ふる ちい たてもの つ たてもの はい
昼ごろ、ぼろぼろの古くて小さい建物に着きました。ゆっくりと建物に入り
ました。大勢の人が建物の中にいました。年配の女性が「どうぞ、お入り下さ

い」と言いました。中に、いくつかテーブルと椅子がありました。また、とても大きい 囲炉裏がありました。一時間ぐらい、スナックを食べて、あたたかい飲み物を飲んで、音楽を聞きました。いろいろな写真を撮って、ホストに感謝して、妻籠まで歩き続けました。外に出たら、天気は晴れていて、気温が高くなったようでした。4時ごろ旅館に帰りました。

その日、私は日記に「寒い日、熱くて煙っている火事、温かいプラムワインとクッキーだった。とても楽しかった。」と書きました。

その旅行ではいい思い出ができました。

My wife and I like walking. Every year we go hiking somewhere in Canada. We very much like go to different places. 5 years ago, we went to England and walked from the West coast to the East Coast. For several years we wanted to go hiking in Japan. Three years ago when we were in Japan with 4 friends, we decided to go hiking on the Nakasendo Road. That Edo period road goes from Nagoya to Tokyo. We were staying in a Ryokan in a small town called Tsumago.

Along the Nakasendo Road, there is a village called Nagiso next to Tsumago. In the morning the lady from the Ryokan told us about the road and we decided to walk from Nagiso to Tsumago. We got on the Tsumago to Nagiso Eki bus, but got off before Nagiso Eki. At a place where there was a sign pointing to a trail. We entered the trees. It was the 22 of March but the day was really cold. From time to time the trail was covered with ice, and a strong cold wind was blowing. As we walked the weather became worse. When we smelled smoke we thought we had made a mistake. But in the country side where we got off the bus, there was no return. All of us at a loss, we continued carefully.

About noon, we arrived at a small shabby old building. Slowly we entered. An elderly lady said “Welcome, Please come it”. Inside there were tables and chairs. Also a huge irori. There also is a huge irori. We stayed for about an hour, eating snacks, drinking hot drinks and listening to music. We took some pictures, thanked our host, and continued walking to Tsumago. After we left, the sky cleared, the temperature seemed warmer. About 4 o'clock we returned to our Ryokan.

In my Diary for that day I wrote “ A cold day. A hot smoky fire, Warm plum wine and cookies. Wonderful”. Good memories for that trip.

.....

まつ かい 松の会

キャシー・テナント

まつ かい はなし わたし まつ
松の会というクラブの話です。私はキャシー・テナントです。EJCAの松
かい かいいん まつ かい ひとつき いちど
の会クラブの会員です。松の会は、一月に一度 EJCA センターで、いろいろな
あくていびてい さいいじょう はい
アクティビティをします。55歳以上なら、だれでも、入ることができます。

毎月、うんどうします。たとえば、ラジオたいそうや、ヨガや、ズンバをします。みんなで出かける場所を選んだり、クラブの会計を報告したり、エドモントンの情報をこうかんします。

そして、昼ごはんを食べます。自分で作ったおべんとうを持って来る人もいます。おべんとうを作って来ない人は、レストランわさびから、おべんとうをとります。おべんとうは3しゅるいあります。毎月、おべんとうにいろいろなおかずがあります。ぜんぶ、おいしいです。

昼ごはんのあと、アクティビティをします。テーブルゲームや、クラフトやクイズをします。ときどき、日本語の映画を見たり、ゲストスピーカーが来て、話します。その間、ずっと友だちと話したり、わらったりして . . . とても楽しいです。

松の会には、55歳ぐらいの会員もいます。でも、90歳以上の人もいます。3人います！一番年上の方は95歳です。元気で、頭のいい、しあわせな女の人です。まだ一人でアパートに住んでいます。自分で料理やベーキングをしています。ほんとうにすごい！私も、90歳以上になったら、その人のようにになりたい。もし、私が松の会にさんかしなかったら、その人に会うことはなかったでしょう。

松の会に行くことは、私の おおきな楽しみの ひとつです。

This is a talk about a club called Matsu no Kai. I am Cathy Tennant. I am a member of the EJCA Matsu no Kai Club. Once a month we do various activities at the EJCA Centre.

Every month we do exercises like *rajio taiso*, yoga and zumba. We decide on future trips, report on the club funds and share information about trips in Edmonton.

Then we eat lunch. There are people who bring lunch they make themselves. Those who do not bring lunch, order bento from Wasabi restaurant. There are 3 choices of bento. Every month, there are various side dishes in the bento. Everything is delicious.

After lunch, we do activities. We do things like table games, crafts and quizzes. Sometimes, we watch a Japanese movie or a guest speaker comes to give a talk. Throughout the time, we talk and laugh with friends...it is very enjoyable.

There are members who are around 55 years old. But there are also members who are over 90. There are three! The oldest person is 95 years old. She is a healthy, smart and happy woman. She still lives by herself in an apartment. She cooks and bakes by herself. Really amazing! If I reach over 90 years old, I want to be like her. If I had not joined Matsu no Kai, I probably would not have met this person.

For me, going to Matsu no Kai is a lot of fun.

にほんご むずか
日本語は難しい

キャロル・ラシュワース

わたし なまえ
私の名前はキャロル・ラシュワースです。えいご わたし ほご がっこう
英語が私の母語です。学校で
じゅうにねんかん ご べんきょう
十二年間フランス語を勉強しましたが、がっこう そと
学校の外ではぜんぜん使いませんでした。
りょこう とき えいご はな くにぐに い べつ げんご ひつよう
た。旅行する時は英語を話す国々だけへ行きました。別の言語を話す必要はあ
りませんでした。

それから からて なら はじ からて にほんご
それから、空手を習い始めました。空手クラスで、みんなたくさんの日本語
ことば つか だれ ことば ほんとう い み し
の言葉を使いました。しかし、ほとんど誰もその言葉の本当の意味を知りませ
んでした。

わたし さいしょ にちえいじしょ か さんじゅうねんまえ
だから、私の最初の日英辞書を買いました。それは三十年前でした。

にほんご むずか にほんご まな げんご なか
日本語は難しいです。日本語を学ぶのは難しい。言語の中で日本語はとても
むずか げんご おもいます にほんご まな もっと よ にほん う そだ
難しい言語だと思えます。日本語を学ぶ最も良い方法は日本で生まれ育つこ
とだと思えます。

My name is Carol Rushworth. English is my mother tongue.
I school I studied French for twelve years but never used it outside of school.
Even when I travelled, I went only to English-speaking countries.
I never needed to speak another language.

Then I started to do karate. In karate class everyone used a lot of Japanese words.
However, no one seemed to know what the words really meant.
Therefore, I bought my first Japanese/English dictionary. That was thirty years ago.
Japanese is difficult. Studying Japanese is difficult. Among languages Japanese is very difficult, I
think. I think the best way to learn Japanese is to be born and raised in Japan.

いそが
忙しすぎる

スティーブン・クロンビー

こんにちは。わたし なまえ
こんにちは。私の名前はスティーブン・クロンビーです。EJCAの日本語
がくせい いそが しごと にほんご まな
クラスの学生で、とても忙しい人です。フルタイムの仕事をして、日本語を学
んでいきます。いろいろなしゅみ こうこう
いろいろな趣味もあります。高校のコースのグレードアップもし

てます。時々忙しすぎます。これは大学に入学するためと、アジア太平洋
経営コースを学ぶためにしています。もちろん全部楽しくて、面白いけれど、
時々時間を作るのが難しいです。

Hello. My name is Steven Crombie. I am a student of the EJCA Japanese class, and I am a very busy person. I work full time and am learning Japanese. I have various hobbies. I am also studying for high school course upgrading. It is for entering university and learning Asia Pacific Management courses. Of course, everything is fun and interesting, but sometimes it is very difficult to make time for everything.

にげんごなら
二言語を習いたい
スペンサー・ディジョン

私の名前はスペンサーともうします。EJCAの上級-中級のクラスのせい
とです。カナダにずっと住んでいます。趣味は日本語を勉強することです。そ
の理由はながい物語です。

最初、中学の時は日本の文化とアニメだけが好きでした。でも日本語を
勉強するのはきょうみがありませんでした。映画とアニメとJPOPから私はち
よっと日本の文化を習いました。それからずっと日本に行きたかったです。
ついに三年前私は日本にはじめて行きました。あの時は日本語はちょっとしか
知りませんでした。ちょっと言葉と文がわかりました。一人で日本を旅行する
のは難しかったけれど、日本はすごくにぎやかできれいでたのしいと思いまし
た。私はまた日本に行きたかったから、その時日本語を習いたいと思いまし
た。

それで、一年間一人でインターネットで日本語を勉強しました。私にはそ
れはむずかしかったです。一年後に日本へまた行きました。ちょっと話すのは
できたけど、日本語を聞くのがわかりませんでした。カナダに帰って、日本語
のクラスを探しました。まず University of Alberta で SVCC の初級者の日本語の
クラスを見つけました。一学期間習いましたけれど、私は前に勉強していた
から、そのクラスはちょっとかんたんでした。

次に、EJCAの初級-中級のクラスをみつけ、日本の留学生とも友達になったから、私の日本語の聞き取りは上手になりました。今年三月また日本に行きました。よく日本語をつかって、聞けました。でも私はまだまだじょうずではありません。

私の目標は日本に行って、日本語でいい会話ができるようになることです。

My name is Spencer. I am in EJCA's Beginner-Advanced Japanese Class. I have always lived in Canada. My hobby is studying Japanese. The reason for this is a long story.

In the beginning, in my high school days, I liked Japanese culture, and anime. However, I had no interest in studying Japanese. I was able to learn some culture, and words from movies, anime, and Japanese pop. From there, I have always wanted to visit Japan. Finally, three years ago, I went to Japan for the first time. At that time, I knew a small amount of Japanese. I understood some words and sentences. Travelling by myself was very difficult. It was difficult to travel in Japan by myself, but I thought that Japan was very lively, beautiful and fun. I wanted to go to Japan again, so I began to think of learning Japanese.

I learned Japanese online for a year. It was difficult for me. I went to Japan one year later. I could speak a bit but could not understand what I heard. I returned to Canada and searched for Japanese classes.

I found SVCC's beginner Japanese Class at the University of Alberta. I learned for one semester. Because of my past study, that class was a little easily.

Next, because I found EJCA's Beginner-Intermediate Class, and made friends with Japanese exchange students, my Japanese listening improved.

In March of this year, I went to Japan. I was able to use and listen to Japanese often but I'm still not good at it.

My goal is to be able to have good conversations with Japanese people.

.....

ZUNさんの曲 ダン・サンダース

日本の音楽が好きですから、日本語を勉強しています。いろいろなアーティストが好きですが、ZUNさんが一番好きです。ZUNさんは同人音楽の作曲家です。たくさん偉大な曲を作っています。例えば、「いざ、倒れ逝くその時まで」とか、「万年置き傘にご注意を」とか、「おてんば恋娘」です。ZUNさんの音楽は楽しいので、よく聞いています。

ZUN さんが作った全部の曲の中から、一番好きな曲を選択するのは難しいです。メロディーが素敵だから、「幽雅に咲かせ、墨染めの桜」が一番好きです。英語で「Border of Life」と言います。しかし、日本語のタイトルはもっと深い意味です。上野岑雄（かむつけのみねお）の次の和歌にちなんで名付けられました。

「深草の野辺の桜し心あらばことし許はすみぞめに咲け」古今集

ふかくさののべのさくらし ころろあらば ことしばかりは すみぞめにさけ

上野岑雄は友人を亡くした時、この詩を書きました。僕にとって、非常に面白い曲がたくさんあるので、これからもずっと日本語を勉強し続けると思っています。

I'm studying Japanese because I like Japanese music. There are various artists I like, but my favourite is ZUN. ZUN is a doujin music composer. He's created many great songs; for example, "Now, Until the Moment You Die," "Beware the Umbrella Left There Forever," or "Tomboyish Girl in Love." ZUN's music is interesting, and I listen to it often.

Of all the songs created by ZUN, it was hard to choose a favorite. Because it has a lovely melody, my selection is "Bloom Nobly, Ink-Black Cherry Blossoms." In English, it's called "Border of Life." However, the Japanese title has a much more deep meaning. It was named after this poem the following *waka* (Japanese traditional poem) by Kamutsuke no Mineo:

"Oh, cherry blossoms in the fields of Fukakusa: if you have a heart, bloom dyed in ink for just this year."

As Kamutsuke no Mineo's friend had passed away, he wrote this poem.

For me, because there are many extremely interesting songs, I think I will study Japanese for a very long time.